

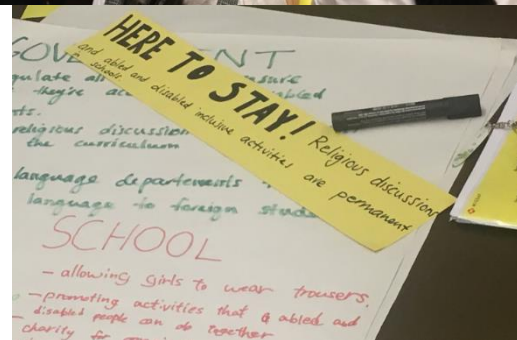
イギリスUCL-Japan Youth Challenge に 本校生徒が参加しました

イギリスのUniversity College Londonにおいて2019年7月19日より10日間の日程で開催されたUCL-Japan Youth Challengeに、本校から高校1年の3名の生徒が参加しました。

University College Londonは過去には伊藤博文や夏目漱石も学んだ日本に縁の深い大学です。ここに日英の優秀な高校生が集い、世界をリードする研究者の英語による講義、シンポジウム、英語でのワークショップなど様々なイベントや活動に参加しました。今年のテーマは「Accessibility for All - Sports, AI and Robotics」で、社会から疎外されている人々に対して技術が貢献できることは何かというテーマで日英の高校生たちがディスカッションを行い、最後に一般の聴衆の前で発表を行いました。

生徒達は世界のトップ大学での講義を体験し、国際社会・国際問題に目を向け、多様なトピックについて英語で意見交換を行うなど、貴重な経験から多くのことを学んでくれました。ここに活動の様子と参加生徒の感想を紹介いたします。

～講義・ディスカッションの様子～



～本校生徒の感想より～

“ In UCL Japan Youth Challenge, I was able to gain three things. I was able to learn topics I had never learned about even in Japanese, break my own barriers of shyness and express myself more freely, and make new friends from all around Japan and England. I also gained confidence in expressing my opinion throughout questioning lecturers and having discussions. ”